



令和3年度

# 財政援助団体等監査結果報告書

裾野市監査委員



裾 監 第 23 号  
令和 3 年 8 月 18 日

裾野市長 高 村 謙 二 様

裾野市議会議長 賀 茂 博 美 様

裾野市監査委員 斉 藤 武 男

裾野市監査委員 小 田 圭 介

財政援助団体等監査結果報告書の提出について

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、財政援助団体等監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、監査結果報告書を提出します。



# 令和3年度財政援助団体等監査結果報告書

## 1 監査の対象

### (1) 公の施設の指定管理者監査

名 称 株式会社 ケイミックスパブリックビジネス  
対 象 施 設 裾野市民文化センター、同館内図書室  
裾野市生涯学習センター  
所 管 課 教育部生涯学習課

### (2) 財政援助団体に関する監査

ア 団 体 名 一般社団法人 南富士山シティ  
補助金名等 裾野市産業連携地域プラットフォーム推進事業交付金  
所 管 課 産業部産業振興課

イ 団 体 名 特定非営利活動法人 裾野市スポーツ協会  
補助金名等 裾野市スポーツ推進事業補助金  
所 管 課 教育部生涯学習課

## 2 監査の方法

### (1) 公の施設の指定管理者監査

当該施設の指定管理業務に係る出納及びその他の事務が基本協定書に基づき適正に行われているかを主眼として、監査対象団体及び所管課から関係書類の提出を求め、書面及び指定管理施設の調査を行うとともに、関係職員の説明を聴取し実施した。

### (2) 財政援助団体に関する監査

市から団体等に交付された補助金等が交付目的に沿って適正に執行されているか、財政援助に係る出納その他の事務が適正に行われているかを主眼として、監査対象団体及び所管課から関係書類の提出を求め、書面の調査を行うとともに、関係職員の説明を聴取し実施した。

## 3 監査の範囲

令和2年度に市が公の施設の指定管理を行わせているもの及び財政援助を与えているものの出納及びその他の事務について監査した。

## 4 監査の期間

令和3年5月27日から令和3年6月23日まで

## 5 監査の結果

(1) 指定管理業務は基本協定書に基づき、概ね適正に実施されていた。

- (2) 補助金等の収入及び使途の状況は、概ね適正に行われていた。
- (3) 補助金等の事務の執行等においては、各団体の結果欄及び各団体の意見・要望欄に記載のように、一部改善を要するものがあった。

各団体の監査の結果は、次のとおりである。

## 1 団体名 株式会社 ケイミックスパブリックビジネス

公共文化施設運営の専門会社として株式会社ケイミックスの事業部門が分社化した事業者である。国内でも50か所を超える指定管理を受託しており、市内では、裾野市民文化センター、裾野市民文化センター図書室、裾野市生涯学習センターを一括して受託している。

## 2 委託料の名称及び委託額

市民文化センター等指定管理運営委託として平成29年度9月定例会で債務負担行為の設定がされ、文化センター及び文化センター図書室に係る委託料は市民文化センター費から、生涯学習センターに係る委託料は生涯学習センター管理費より支出されている。

| 委託料名称         | 支出額           | 備考  |
|---------------|---------------|---|
| 市民文化センター指定管理料 | 88,736,264 円  | 債務負担行為限度額 634,300,000 円<br>(平成30年度～令和4年度) |
| 生涯学習センター指定管理料 | 36,080,284 円  |   |
| 計             | 124,816,548 円 |   |

## 3 指定管理者の指定の方法及び状況

|                          |   |
|--------------------------|---|
| 募集方法                     | 公募  |
| 募集期間                     | 平成29年8月22日～9月22日  |
| 指定申請書提出年月日               | 平成29年9月22日  |
| 裾野市公の施設指定管理者選定評価委員会による審査 | 平成29年10月11日 一次審査(書類審査)<br>平成29年10月23日 二次審査(面接審査)                              |
| 選定結果通知                   | 平成29年11月2日<br>選定委員会の採点 2,362点/3,010点  |
| 議会議決日                    | 平成29年12月13日<br>第66号議案 公の施設の指定管理者の指定について(裾野市民文化センター、裾野市民文化センター図書室、裾野市生涯学習センター) |
| 指定期間                     | 平成30年4月1日～令和5年3月31日   |
| 指定管理者の決算状況(令和2年度)        | 収入額 149,119 千円<br>支出額 135,020 千円<br>差引額 14,099 千円                             |

## 4 結果

指定管理業務は基本協定書に基づき、概ね適正に実施されていると認められた。

## 5 意見・要望

### (1) 感染症対策について

従来から衛生面に配慮した運営がされているが、新型コロナウイルス感染症防止対策についても所管課と指定管理者の十分な協議により、引き続き利用者の安全を最優先に対応を進められたい。

### (2) 施設改修について

文化センターは、平成3年に竣工してから30年近く経過する中、一定の大規模修繕が実施されている。しかしながら、設備等の経年劣化も進んでいることがうかがえた。特に利用者の安全に直結する防災設備も経年劣化が見込まれるので、所管課には、計画的な修繕に努めていただきたい。



## 1 団体名 一般社団法人 南富士山シティ

富士山の南側地域を一体と捉え、この地域の産業のイノベーションを創出していくための仕組みをつくり、ヒト・モノ・コト・情報の拠点として地域の人々の繋がりや、新しい活動ができる機会を提供することを通じて、新たな事業創造や起業を促し、地域経済の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的とした団体である。

## 2 補助金等の名称及び補助額

| 交付金名称                    | 交付額          | 交付金の目的  |
|--------------------------|--------------|---|
| 裾野市産業連携地域プラットフォーム推進事業交付金 | 12,500,000 円 | 裾野市内の地域産業のイノベーションを創出していくため、全ての産業分野を対象として産業連携を図るとともに、地域の人々のつながりや新しい活動ができる機会を提供することを通じて新たな事業創造や起業を促し地域経済の活性化とまちの賑わいを創出する。 |

## 3 収支の状況

令和2年度の収支決算の状況

### (1) 収支状況

(単位:円)

| 科目    | 金額         | 備考    |
|-------|------------|-------|
| 売上高   | 6,681,394  |       |
| 売上原価  | 580,251    |       |
| 売上総利益 | 6,101,143  |       |
| 販売管理費 | 15,874,530 |       |
| 営業利益  | △9,773,387 |       |
| 営業外収益 | 13,172,633 | 市交付金等 |
| 営業外費用 | 18,420     |       |
| 経常利益  | 3,380,826  |       |
| 法人税等  | 818,600    |       |
| 当期純利益 | 2,562,226  |       |

### (2) 交付金事業

#### ① 収入

(単位:円)

| 項目   | 予算額        | 決算額        | 比較増減 | 備考 |
|------|------------|------------|------|----|
| 市交付金 | 12,500,000 | 12,500,000 | 0    |    |
| 合計   | 12,500,000 | 12,500,000 | 0    |    |

## ② 支出

(単位:円)

| 項目      | 予算額        | 決算額        | 比較増減      | 備考 |
|---------|------------|------------|-----------|----|
| 人件費     | 4,610,000  | 4,458,950  | △ 151,050 |    |
| 福利厚生費   | 764,000    | 645,678    | △ 118,322 |    |
| 印刷製本費   | 50,000     | 39,904     | △ 10,096  |    |
| 光熱費     | 410,000    | 310,814    | △ 99,186  |    |
| 消耗品費    | 500,000    | 502,255    | 2,255     |    |
| 車両費     | 30,000     | 37,596     | 7,596     |    |
| 修繕費     | 100,000    | 785,254    | 685,254   |    |
| 広告費     | 150,000    | 5,000      | △ 145,000 |    |
| 通信費     | 195,000    | 171,304    | △ 23,696  |    |
| 手数料     | 150,000    | 46,031     | △ 103,969 |    |
| 保険料     | 155,000    | 88,290     | △ 66,710  |    |
| 委託費     | 2,400,000  | 2,215,200  | △ 184,800 |    |
| 事業費     | 1,140,000  | 1,797,288  | 657,288   |    |
| 研修費     | 50,000     | 23,240     | △ 26,760  |    |
| 使用料・賃借料 | 1,404,000  | 1,400,976  | △ 3,024   |    |
| 負担金等    | 29,000     | 19,000     | △ 10,000  |    |
| 公課費     | 250,000    | 87,200     | △ 162,800 |    |
| 雑費      | 90,000     | 69,205     | △ 20,795  |    |
| 予備費     | 23,000     | 0          | △ 23,000  |    |
| 合計      | 12,500,000 | 12,703,185 | 203,185   |    |

※ 収支差額 203,185 円は、自己資金を充当した。

## 4 結果

市からの交付金は、裾野市産業連携地域プラットフォーム推進事業交付金交付要綱に基づき、概ね適正に事務が執行され、当該団体の収入支出事務については、適正に処理されているものと認められた。

## 5 意見・要望

### (1) 物品の管理について

事業を実施する中で物品が購入されている。物品は資産となる場合があり、自主事業による購入物品との区別も必要であることから、台帳等の管理体制の整備を進められたい。

### (2) 概算払について

概算払について、承認に記載された時期よりも前に支払がされていた。単純な事務の不注意が原因であったが、承認に従った執行がされるよう、再度、担当課内に

注意喚起をされたい。

### (3) 事業の今後について

市の交付金が年々減額する見込みに立って、交付団体は、自主事業による収益確保に取り組んでいる。新型コロナウイルス感染症の関係で各種事業を進めることが、従前と比較して難しい状況となっているが、地域プラットフォームの役割を果たしながら、地域経済の活性化とまちの賑わい創出に努められたい。

## 1 団体名 特定非営利活動法人 裾野市スポーツ協会

裾野市民の健康増進・体力向上及び競技力向上に関する事業を行うとともに、生涯スポーツの振興を図り、スポーツを通じて心身共に健康で明るい市民の育成に努め、「健康文化都市すその」にふさわしいまちづくりの推進に寄与することを目的とした団体である。

昨年度の財政援助団体監査の結果を受けた改善状況を確認するため、再度監査を実施した。

## 2 補助金等の名称及び補助額

| 補助金名称          | 補助額        | 補助金の目的        |
|----------------|------------|---------------|
| 裾野市スポーツ推進事業補助金 | 2,353,000円 | 市民スポーツを推進するため |

## 3 収支の状況

令和2年度の収支決算の状況

### (1) 収益の部

(単位：円)

| 科目     | 決算額       | 市補助額      | 備考                     |
|--------|-----------|-----------|------------------------|
| 受取会費   | 1,425,000 | -         |                        |
| 受取補助金  | 1,877,437 | 1,877,437 | 元年度分返還額<br>475,563円差引後 |
| その他収益  | 291,134   | -         |                        |
| 基金取崩収入 | 1,166,658 | -         |                        |
| 収益計    | 4,760,229 | 1,877,437 |                        |

\*元年度収入の補助金を一部(475,563円)2年度に返還している。

返還額を差引く前は、2,353,000円

### (2) 費用の部

#### ① 事業費

(単位：円)

| 科目                     | 決算額       | 市補助対象経費   | 備考            |
|------------------------|-----------|-----------|---------------|
| 人件費                    | 368,466   | 0         |               |
| 主たる事業費                 | 2,384,100 | 2,314,100 |               |
| 中学総合体育大会<br>運営費        | 62,100    | 62,100    |               |
| しずおかスポーツフェス<br>ティバル事業費 | 240,000   | 240,000   |               |
| 競技力向上支援事<br>業費         | 70,000    | 0         |               |
| スポーツ団体活動支<br>援事業費      | 1,292,000 | 1,292,000 | 加盟団体への奨励<br>金 |

|                    |           |           |                   |
|--------------------|-----------|-----------|-------------------|
| 青少年育成スポーツ<br>支援事業費 | 720,000   | 720,000   | 市スポーツ少年団への<br>奨励金 |
| その他経費              | 138,650   | 9,740     |                   |
| 旅費交通費              | 500       | 500       |                   |
| 借損料                | 1,320     | 1,320     | 会議室使用料            |
| 支払負担金              | 120,000   | 0         |                   |
| 支払手数料              | 16,830    | 7,920     | 振込料               |
| 事業費計 (A)           | 2,891,216 | 2,323,840 |                   |

② 管理費

(単位：円)

| 科目            | 決算額       | 補助対象経費    | 備考     |
|---------------|-----------|-----------|--------|
| 人件費           | 1,167,176 | 0         |        |
| その他管理費        | 701,837   | 29,506    |        |
| 会議費           | 14,191    | 0         |        |
| 借損料           | 8,040     | 0         |        |
| 通信運搬費         | 179,773   | 23,872    | 郵送代    |
| 消耗品費          | 1,850     | 0         |        |
| 燃料費           | 26,000    | 0         |        |
| 什器備品代         | 7,749     | 0         |        |
| 保守料           | 90,200    | 0         |        |
| 賃借料           | 72,884    | 0         |        |
| 租税公課費         | 39,684    | 0         |        |
| 保険料           | 84,530    | 0         |        |
| 費用弁償          | 136,500   | 0         |        |
| 事務用品費         | 8,041     | 5,634     | 電池、文房具 |
| 負担金           | 3,000     | 0         |        |
| 支払手数料         | 770       | 0         |        |
| 雑費            | 28,625    | 0         |        |
| 管理費計 (B)      | 1,869,013 | 29,506    |        |
| 費用計 (A) + (B) | 4,760,229 | 2,353,346 |        |

4 結果

昨年度の監査結果を受け、補助金の適正執行に努めていることが伺えたが、次のとおり改善すべき点が見受けられた。

補助金の効果に対する評価が不十分である。費用対効果の検証が困難との回答があったが、評価指標の設定もなく、補助金の財源は公金であることからしても、市民に対しその必要性や効果を明確に示す必要がある。

所管課においては、事前の評価指標を設定するなど、早急に補助金の効果の評価、検証する体制の整備をされたい。

## 5 意見・要望等

### (1) 交付団体への適切な指導、助言について

補助に当たっては、市の要綱、規則等に基づいた申請、報告等が必要である。しかしながら、交付団体に十分な知識があるとは限らないため、所管課の指導、助言に当たっては、この点を踏まえた丁寧な説明が望まれる。

### (2) 間接的な補助について

この補助金の目的は、市民スポーツを推進するためであり、補助要綱には、補助対象者として裾野市スポーツ協会も記載され、補助対象経費には、スポーツ協会の加盟団体が実施するスポーツ振興事業に対する奨励金（補助金）も認められている。2年度の補助対象経費の内訳をみると、加盟団体への補助金が2,012千円で対象額の85%を占めていることから、間接的な補助について評価指標の設定も検討されたい。